

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月11日

上場会社名 帝国通信工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6763 URL http://www.noble-j.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 一柳 和夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理室管掌 (氏名) 小田切 純夫 (TEL) 044-422-3831
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 平成26年12月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	6,337	△1.0	255	—	599	120.6	527	18.7
26年3月期第2四半期	6,400	△3.6	△43	—	271	—	444	△45.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 462百万円(△55.2%) 26年3月期第2四半期 1,032百万円(33.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	10.78	10.76
26年3月期第2四半期	9.10	9.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	23,038	19,117	81.2
26年3月期	22,604	18,865	81.6

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 18,699百万円 26年3月期 18,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	2.50	—	4.50	7.00
27年3月期	—	2.50			
27年3月期(予想)			—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	△0.1	300	22.6	500	△44.2	400	△51.6	8.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	50,709,167株	26年3月期	50,709,167株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,773,807株	26年3月期	1,833,410株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	48,881,052株	26年3月期2Q	48,825,240株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は現在入手可能な情報及び合理的に判断した予想であり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、予想に関する事項は、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
5. 補足情報	13
製品別販売実績	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国での株価の上昇と企業業績の回復による拡大感が見られ、また欧州も中国も底入れ感が見られることから、全体に緩やかな回復基調でした。我が国の経済は、4月の消費税増税の反動による落ち込みが見られる一方で企業の設備投資の回復なども見られました。しかし、円安の影響や地政学的リスクに加えて政府の経済政策に対する懸念もあり、先行き不透明な状況にあります。

当社の属するエレクトロニクス業界は、従来からの自動車電装向けに加え産業機器向けが好調でした。一方、市場を牽引してきたスマートフォンは新興国市場向けに低価格品が増えたためメーカー間により生産量に差が出ました。

このような状況の中で当社グループは、更なる収益改善に努めてきました。海外生産拠点向け調達コストの削減や製造原価の低減を継続的に進め、また販売拠点においては、新市場開拓や受注拡大を図ってきました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、連結売上高が63億37百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益は2億55百万円（前年同期は43百万円の営業損失）、経常利益は為替差益の影響で5億99百万円（前年同期比120.6%増）、四半期純利益は5億27百万円（前年同期比18.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①電子部品

前面操作ブロック（ICB）製品は、自動車電装向けが中国やタイで好調でしたが、デジタルカメラ向けが小型化したため金額的には減少しました。可変抵抗器は、ミキサーなどプロオーディオ向けが好調でした。固定抵抗器は引き続きエアコンや給湯器向けなどが堅調に推移しました。また、ゲーム機向けシートが回復しました。

この結果、電子部品の売上高は62億46百万円（前年同期比0.7%減）となり、営業利益は2億86百万円（前年同期比323.0%増）となりました。

当事業の地域別の業績は次のとおりであります。

a. 日本

ヘルスケア向けが好調でしたが、デジタル家電向けは総じて低調でした。

この結果、売上高は26億6百万円（前年同期比9.5%減）、営業利益は1億25百万円（前年同期比24.2%減）となりました。

b. アジア

自動車電装向け、プロオーディオ向け、エアコン向け、給湯器向け、ゲーム機向けなど好調なものが多かった一方、デジタルカメラやビデオカメラそれに薄型テレビといった用途向けが減少しました。

この結果、売上高は34億44百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益は1億36百万円（前年同期は1億8百万円の営業損失）となりました。

c. 北米

薄型テレビ向けやオーディオ向けが減少しました。

この結果、売上高は1億95百万円（前年同期比7.2%減）、営業利益は12百万円（前年同期比9.7%減）となりました。

②その他

機械設備の製造販売は、事業再編の結果、売上高は減少しましたが損失額を抑えることができました。

この結果、売上高は90百万円（前年同期比18.6%減）、営業損失は36百万円（前年同期は1億15百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産が前連結会計年度末に比べ4億34百万円増加し230億38百万円となりました。その内訳は、流動資産が5億40百万円増加し144億78百万円、固定資産が1億6百万円減少し85億59百万円となりました。

負債は前連結会計年度末に比べ1億81百万円増加し39億20百万円となりました。その内訳は、流動負債が99百万円増加し29億20百万円、固定負債が82百万円増加し10億0百万円となりました。

これらの結果、純資産は前連結会計年度末に比べ2億52百万円増加し191億17百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の81.6%から81.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前連結会計年度末に比べ6億93百万円減少（前年同期は19億31百万円の増加）し、当第2四半期連結会計期間末に62億1百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は2億9百万円（前年同期は14億49百万円の獲得）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益6億68百万円（前年同期は5億64百万円）、減価償却費3億51百万円（前年同期は4億8百万円）に対し、その他が8億55百万円減少（前年同期は3億33百万円の増加）したことなどによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1億46百万円（前年同期は91百万円の使用）となりました。これは設備等有形固定資産の取得による支出2億22百万円（前年同期は2億69百万円）、遊休不動産の売却による収入2億12百万円（前年同期は3億18百万円）などによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は2億76百万円（前年同期は1億45百万円の使用）となりました。これは配当金の支払い2億19百万円（前年同期は1億22百万円）などによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

引き続き先行きが不透明な経済状況が予想されますが、平成27年3月期の業績予想に関しては、平成26年5月15日に公表いたしました見通しに変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が66,696千円増加し、利益剰余金が42,952千円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、経常損益および当期純損益とも期を通じて二期連続利益を計上しており、前連結会計年度においては営業損益も利益に転じ、当第2四半期連結累計期間においても営業損益・経常損益および四半期純損益とも利益を計上することが出来ました。

当該状況を維持し、より改善するために変化し続ける市場に対応したグローバルな生産体制の見直しを進めるとともに、製品の競争力を更に高めるために生産効率をより一層向上してまいります。

販売面では、中国やASEAN地区での顧客の動向に対応するための販売力、提案力、サービスの強化を図ってまいります。またこれらの市場に向けた製品の開発、投入を急ぎ、売上高の回復に努めてまいります。さらには売上拡大と将来の成長に不可欠な新しい市場を開拓するための新製品の開発に向けてマーケティングと研究開発を進めてまいります。

なお、当社グループ外部からの借入もなく自己資本比率も81.2%であり、四半期連結貸借対照表上の現金及び預金も75億68百万円と事業運営を進めるための十分な運転資金を有しており継続企業の前提に関する不確実性はないと判断しております。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,915,940	7,568,861
受取手形及び売掛金	3,402,933	3,370,425
商品及び製品	1,060,734	1,189,223
仕掛品	486,542	505,492
原材料及び貯蔵品	762,903	767,136
その他	312,715	1,079,479
貸倒引当金	△3,841	△2,103
流動資産合計	13,937,928	14,478,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,246,106	2,110,199
機械装置及び運搬具(純額)	1,576,577	1,444,571
その他(純額)	872,716	887,696
有形固定資産合計	4,695,400	4,442,467
無形固定資産	165,175	162,632
投資その他の資産		
投資有価証券	1,755,786	1,832,199
その他	2,059,177	2,131,951
貸倒引当金	△9,401	△9,341
投資その他の資産合計	3,805,562	3,954,808
固定資産合計	8,666,137	8,559,908
資産合計	22,604,066	23,038,425
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,183,138	1,401,491
短期借入金	213,509	188,104
未払法人税等	47,432	64,372
賞与引当金	268,225	299,216
事業構造改善引当金	225,680	83,232
その他	883,046	883,635
流動負債合計	2,821,032	2,920,052
固定負債		
退職給付に係る負債	258,064	262,806
その他	659,808	737,892
固定負債合計	917,873	1,000,698
負債合計	3,738,905	3,920,751

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,453,078	3,453,078
資本剰余金	5,456,313	5,456,313
利益剰余金	10,250,317	10,577,378
自己株式	△915,019	△882,622
株主資本合計	18,244,689	18,604,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	439,995	507,414
為替換算調整勘定	△579,528	△668,968
退職給付に係る調整累計額	345,476	257,112
その他の包括利益累計額合計	205,943	95,557
新株予約権	8,007	2,788
少数株主持分	406,520	415,179
純資産合計	18,865,160	19,117,673
負債純資産合計	22,604,066	23,038,425

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	6,400,996	6,337,613
売上原価	4,617,444	4,254,129
売上総利益	1,783,552	2,083,484
販売費及び一般管理費	1,827,513	1,827,640
営業利益又は営業損失(△)	△43,961	255,843
営業外収益		
受取利息	13,658	17,122
受取配当金	45,252	54,183
受取賃貸料	48,452	50,348
為替差益	184,108	219,021
その他	66,595	37,505
営業外収益合計	358,068	378,181
営業外費用		
支払利息	571	679
固定資産賃貸費用	21,586	21,650
外国源泉税	16,927	7,237
その他	3,433	5,305
営業外費用合計	42,518	34,873
経常利益	271,588	599,151
特別利益		
固定資産売却益	315,946	177,639
特別利益合計	315,946	177,639
特別損失		
減損損失	22,971	—
事業構造改善引当金繰入額	—	107,981
特別損失合計	22,971	107,981
税金等調整前四半期純利益	564,562	668,809
法人税等	100,232	121,962
少数株主損益調整前四半期純利益	464,330	546,847
少数株主利益	20,215	19,677
四半期純利益	444,114	527,170

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	464,330	546,847
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	77,071	68,045
為替換算調整勘定	491,246	△64,208
退職給付に係る調整額	—	△88,104
その他の包括利益合計	568,318	△84,267
四半期包括利益	1,032,648	462,580
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	992,279	416,784
少数株主に係る四半期包括利益	40,369	45,795

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	564,562	668,809
減価償却費	408,084	351,350
有形固定資産除却損	1,862	2,055
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△80,840	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△82,451
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△70,353
賞与引当金の増減額(△は減少)	19,420	30,140
減損損失	22,971	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,825	△1,965
事業構造改善引当金の増減額(△は減少)	—	△130,824
受取利息及び受取配当金	△58,911	△71,305
支払利息	571	679
有形固定資産売却損益(△は益)	△316,016	△177,639
売上債権の増減額(△は増加)	640,285	△14,864
たな卸資産の増減額(△は増加)	57,563	△194,982
仕入債務の増減額(△は減少)	△194,266	226,845
未払消費税等の増減額(△は減少)	43,765	64,502
その他	333,512	△855,022
小計	1,439,740	△255,026
利息及び配当金の受取額	76,311	71,305
利息の支払額	△574	△679
法人税等の支払額	△81,567	△51,997
法人税等の還付額	15,939	27,090
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,449,849	△209,307
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△295,860	△860,527
定期預金の払戻による収入	174,606	541,222
有形固定資産の取得による支出	△269,316	△222,740
有形固定資産の売却による収入	318,300	212,600
無形固定資産の取得による支出	△23,188	△13,887
投資有価証券の取得による支出	△563	△580
投資有価証券の償還による収入	—	200,000
貸付けによる支出	△450	—
貸付金の回収による収入	1,044	129
その他	3,885	△2,962
投資活動によるキャッシュ・フロー	△91,544	△146,745

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	6,798	—
短期借入金の返済による支出	—	△25,404
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,656	△1,798
自己株式の取得による支出	△866	△1,467
自己株式の売却による収入	87	68
配当金の支払額	△122,588	△219,071
少数株主への配当金の支払額	△27,428	△28,505
財務活動によるキャッシュ・フロー	△145,654	△276,178
現金及び現金同等物に係る換算差額	157,051	△61,255
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,369,702	△693,486
現金及び現金同等物の期首残高	4,765,776	6,895,283
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	561,755	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,697,234	6,201,796

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注) 3
	電子部品 (千円) (注) 1	その他 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	6,289,396	111,599	6,400,996	—	6,400,996
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,791	245,059	248,851	(248,851)	—
計	6,293,188	356,659	6,649,847	(248,851)	6,400,996
セグメント利益又は損失 (△)	67,636	△115,978	△48,342	4,380	△43,961

(注) 1. 電子部品の地域別の内訳は下記のとおりであります。

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	電子部品合計 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	2,881,040	3,197,396	210,960	6,289,396	—	6,289,396
地域間の内部売上 高又は振替高	2,972,484	2,763,291	—	5,735,776	(5,731,984)	3,791
計	5,853,525	5,960,687	210,960	12,025,172	(5,731,984)	6,293,188
地域別利益又は損失 (△)	165,003	△108,542	13,663	70,124	△2,488	67,636

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、事業環境の悪化に伴う収益性の低下により、減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において22,971千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注) 3
	電子部品 (千円) (注) 1	その他 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	6,246,755	90,857	6,337,613	—	6,337,613
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,697	177,394	180,091	(180,091)	—
計	6,249,452	268,252	6,517,705	(180,091)	6,337,613
セグメント利益又は損失 (△)	286,096	△36,384	249,712	6,130	255,843

(注) 1. 電子部品の地域別の内訳は下記のとおりであります。

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	電子部品合計 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	2,606,164	3,444,920	195,670	6,246,755	—	6,246,755
地域間の内部売上 高又は振替高	3,464,243	2,626,602	—	6,090,846	(6,088,148)	2,697
計	6,070,408	6,071,522	195,670	12,337,601	(6,088,148)	6,249,452
地域別利益	125,027	136,796	12,342	274,166	11,930	286,096

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

5. 補足情報

製品別販売実績

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		前年同四半期比 (%)
	金額	構成比	金額	構成比	
電子部品		%		%	
前面操作ブロック (千円)	2,770,701	43.3	2,600,847	41.0	93.9
可変抵抗器 (千円)	1,369,154	21.4	1,359,644	21.5	99.3
固定抵抗器 (千円)	845,419	13.2	986,150	15.6	116.6
その他 (千円)	1,304,121	20.4	1,300,112	20.5	99.7
小計 (千円)	6,289,396	98.3	6,246,755	98.6	99.3
その他					
その他 (千円)	111,599	1.7	90,857	1.4	81.4
小計 (千円)	111,599	1.7	90,857	1.4	81.4
合計 (千円)	6,400,996	100.0	6,337,613	100.0	99.0